

平成30年3月期 第3四半期 決算の概要

平成30年2月8日
(株)今仙電機製作所
東証1・名証1
証券コード 7266

www.imasen.co.jp

I . 第3四半期の状況（前年同期比較）

百万円	前年同期実績 (H28年12月期)	当期実績 (H29年12月期)	増減	
			増減額	増減率
売上高	81,767	85,711	3,944	4.8%
営業利益	1,648	2,185	537	32.6%
経常利益	789	2,303	1,514	191.9%
当期純利益	52	1,563	1,511	-
1株当たり純利益	2.55円	75.73円	73.18	-

POINT

国内、アジアでの生産増加により、増収増益となりました

ご参考

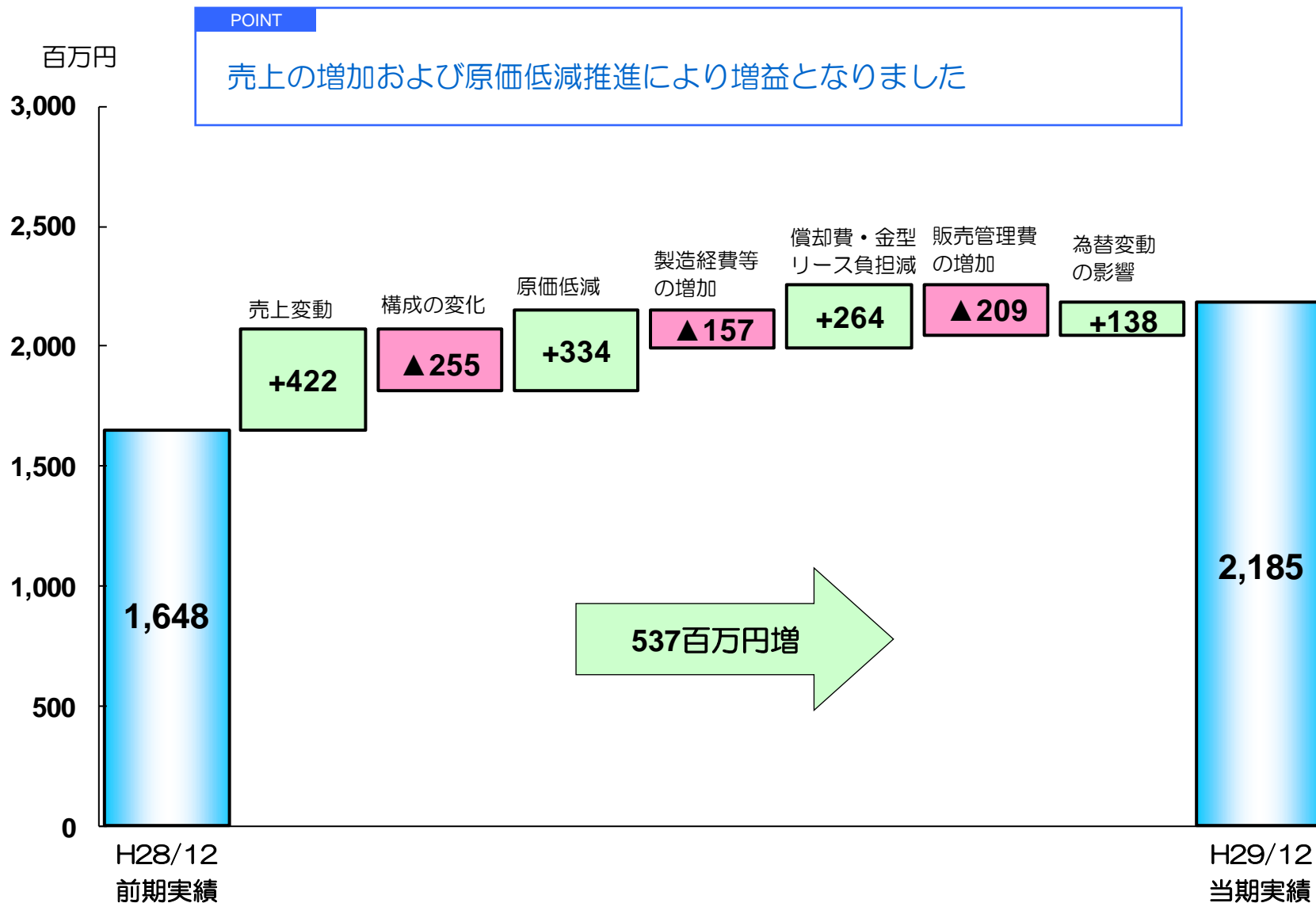
USD	29/12期	111.89円	28/12期	108.57円	3.32円の円安
CNY	29/12期	16.47円	28/12期	16.48円	0.01円の円高
THB	29/12期	3.27円	28/12期	3.08円	0.19円の円安

百万円	前期実績 (H29年3月期)	当期実績 (H29年12月期)	増減	
			増減額	増減率
総資産	82,033	85,285	3,252	4.0%
純資産	46,335	48,839	2,504	5.4%
自己資本比率	56.0%	56.9%	-	-
1株当たり 純資産	2,239.53円	2,330.90円	91.37円	4.1%

POINT

総資産は売掛債権の増加やたな卸資産の増加により、増加しております

3Q実績 前年同期比変動要因：営業利益

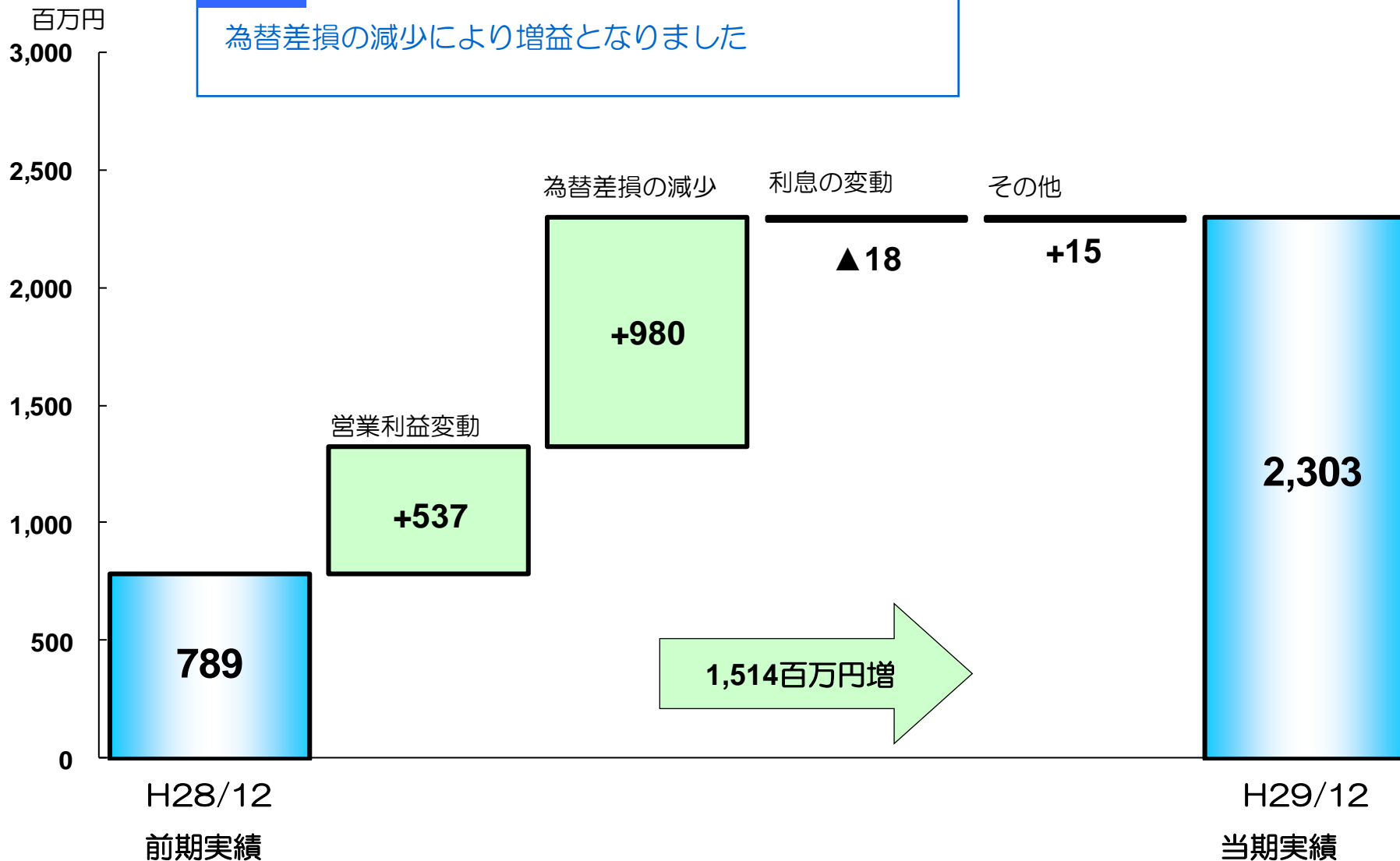


本資料の内容に関する一切の権利は(株)今仙電機製作所に帰属しています。複製及び無断転載はご遠慮下さい。本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現時点で入手可能な情報に基づいた推測、見通しであり、リスクや不確実性を含んでおります。実際の業績は今後様々な要因によって、予測と異なる結果となる可能性があります。

3Q実績 前年同期比変動要因：経常利益

POINT

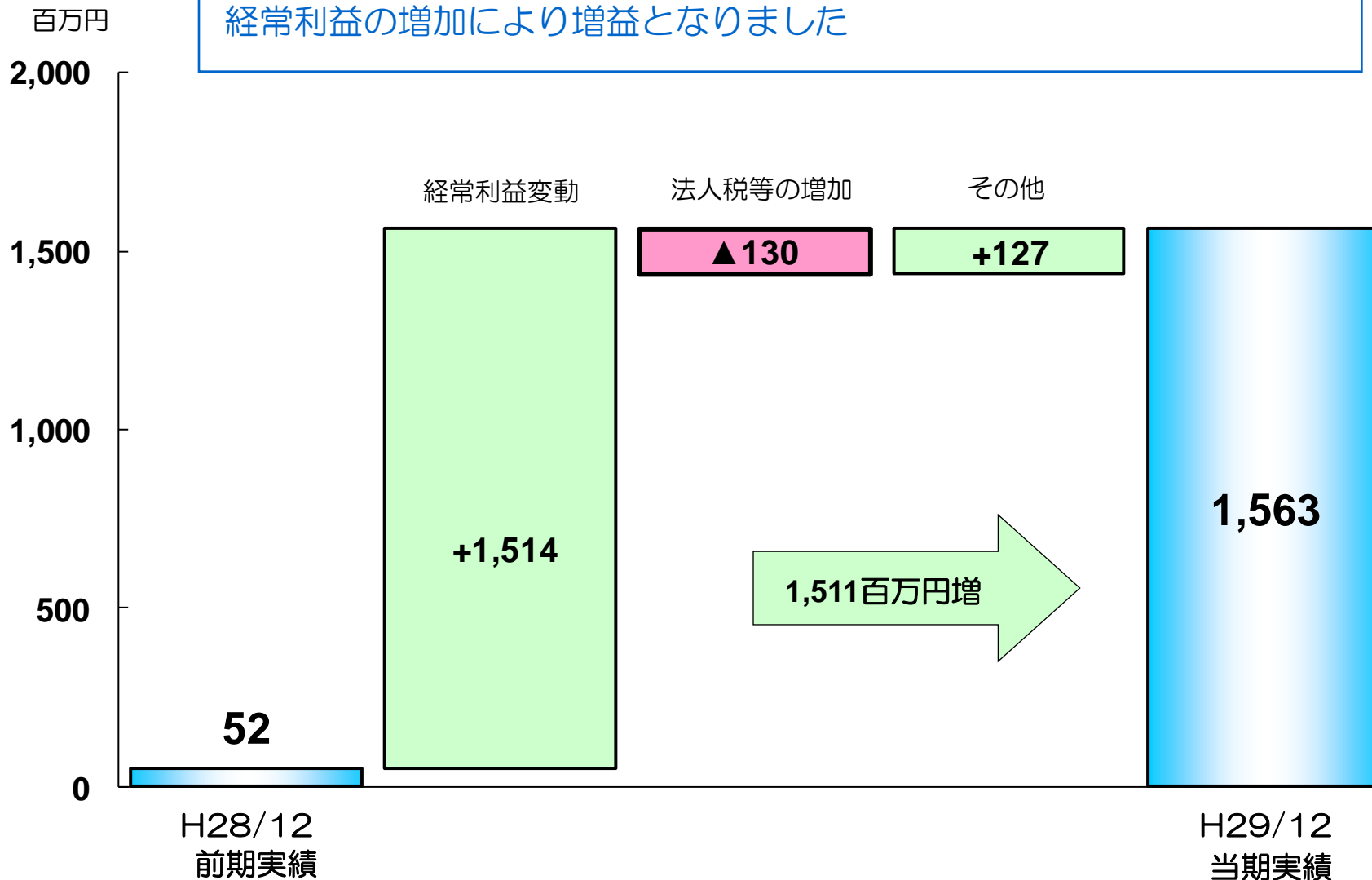
為替差損の減少により増益となりました



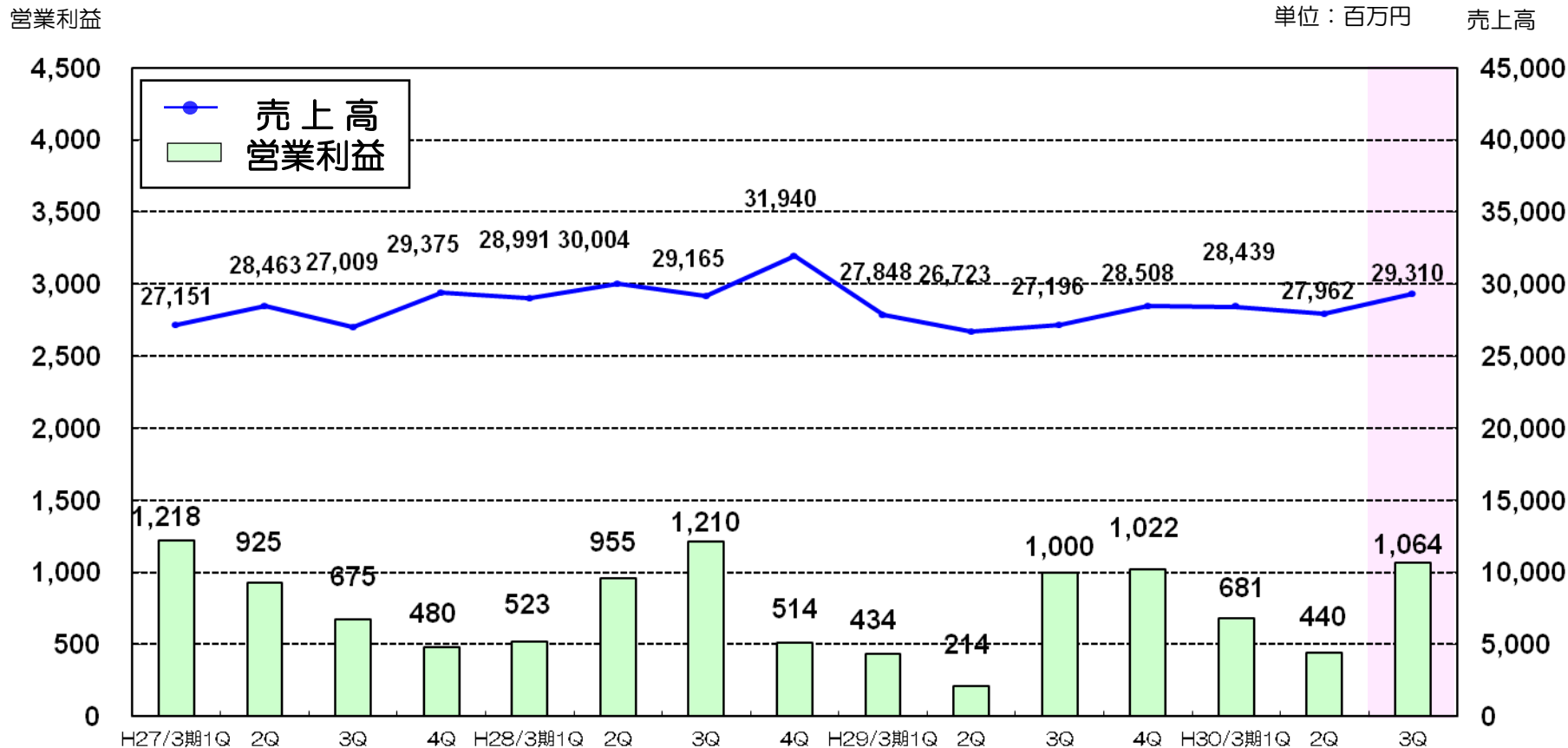
3Q実績 前年同期比変動要因：当期純利益

POINT

経常利益の増加により増益となりました



■ 連結売上高・営業利益の推移



POINT

今期の第2四半期と比べ、国内、アジアの増産により増収増益となりました

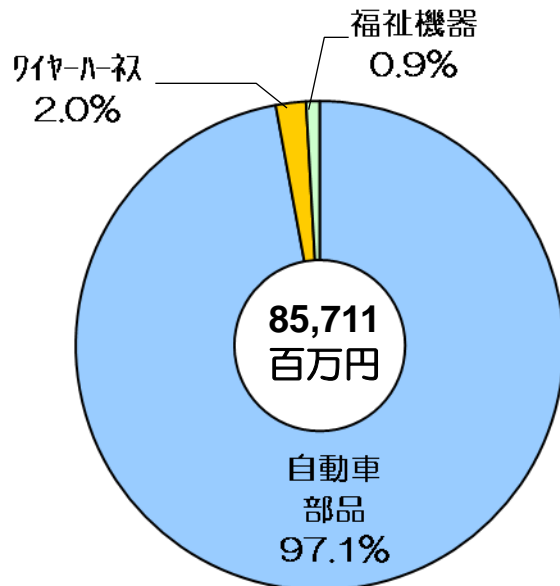
事業の種類別セグメント：自動車部品関連事業

百万円		自動車部品 関連事業	ワイヤ-ハーネ 関連事業	福祉機器 関連事業	連結
外部売上高	H29/12期	83,182	1,729	799	85,711
	H28/12期	79,068	1,929	769	81,767
	増減額	4,114	▲ 200	30	3,944
営業利益	H29/12期	2,367	▲ 191	▲ 1	2,185
	H28/12期	1,801	▲ 154	▲ 7	1,648
	増減額	566	▲ 37	6	537

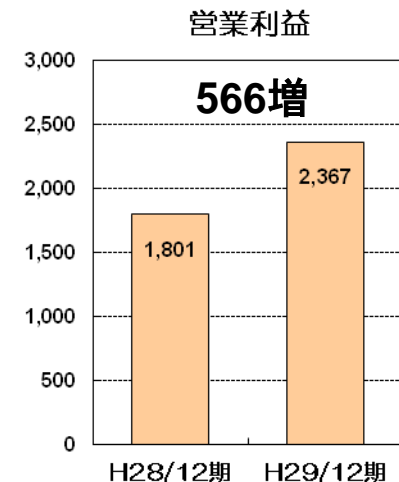
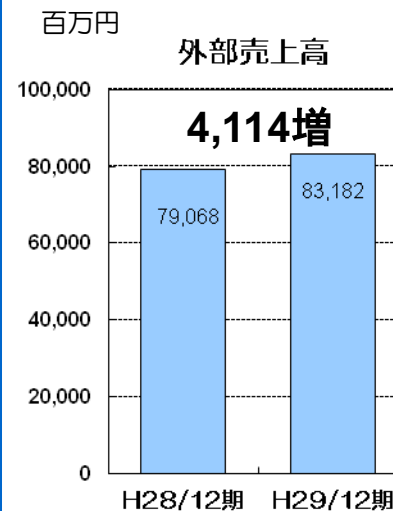
POINT

主要事業である自動車部品関連事業において、国内、アジアでの生産増加などにより増収増益となりました

事業の種類別売上高構成



自動車部品関連事業



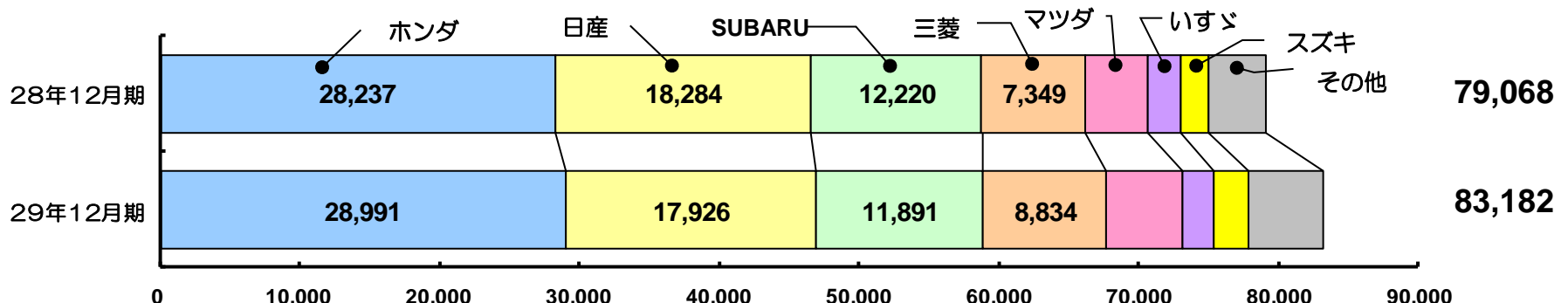
事業の種類別セグメント：自動車部品関連事業

得意先系列別 売上高構成

百万円	前期		当期		増減	
		構成比		構成比	額	率
本田技研工業(株)	28,237	35.7%	28,991	34.9%	754	2.7%
日産自動車(株)	18,284	23.1%	17,926	21.6%	▲ 358	▲ 2.0%
(株)SUBARU	12,220	15.5%	11,891	14.3%	▲ 329	▲ 2.7%
三菱自動車工業(株)	7,349	9.3%	8,834	10.6%	1,485	20.2%
マツダ(株)	4,527	5.7%	5,418	6.5%	891	19.7%
いすゞ自動車(株)	2,360	3.0%	2,302	2.8%	▲ 58	▲ 2.5%
スズキ(株)	1,976	2.5%	2,498	3.0%	522	26.4%
ダイハツ工業(株)	513	0.6%	552	0.7%	39	7.6%
トヨタ自動車(株)	455	0.6%	462	0.6%	7	1.5%
日野自動車(株)	265	0.3%	273	0.3%	8	3.0%
ヤマハ発動機(株)	96	0.1%	72	0.1%	▲ 24	▲ 25.0%
その他	2,786	3.6%	3,963	4.7%	1,177	42.2%
計	79,068	100.0%	83,182	100.0%	4,114	5.2%

POINT

- ホンダ系列向け
 - ・中国、アジアにおける生産増加
- 日産系列向け
 - ・北米、国内における生産減少
- SUBARU系列向け
 - ・北米、国内における生産減少
- 三菱系列向け
 - ・国内、アジアにおける生産増加
- マツダ系列向け
 - ・国内、北米における生産増加
- スズキ系列向け
 - ・アジアにおける生産増加



本資料の内容に関する一切の権利は(株)今仙電機製作所に帰属しています。複写及び無断転載はご遠慮下さい。本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現時点で入手可能な情報に基づいた推測、見通しであり、リスクや不確実性を含んでおります。実際の業績は今後様々な要因によって、予測と異なる結果となる可能性があります。

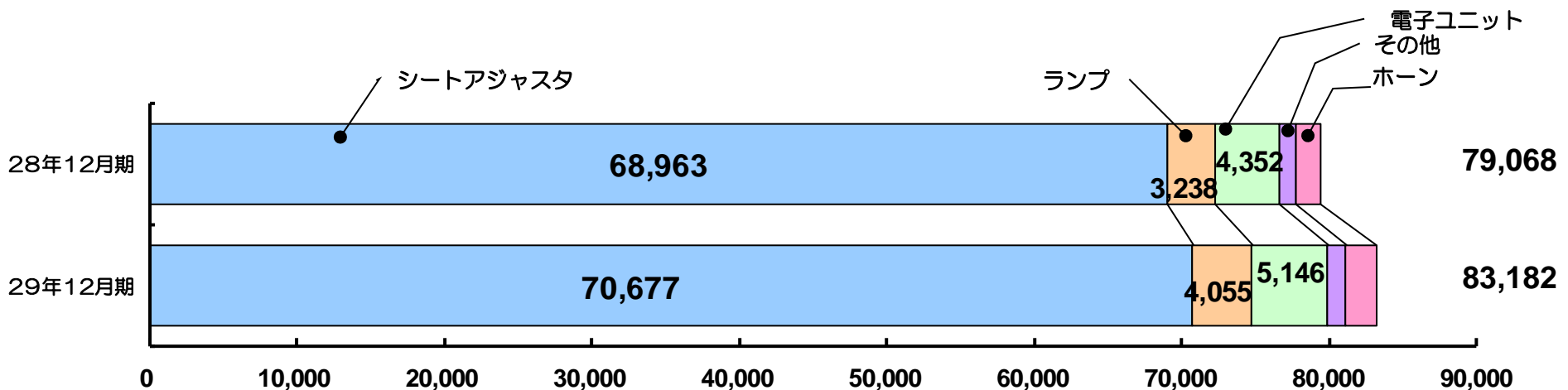
事業の種類別セグメント：自動車部品関連事業

■機種別 売上高構成

百万円	前期		当期		増減	
		構成比		構成比	額	率
(1)機構部品 シートアジャスタ	68,963	86.9%	70,677	85.0%	1,714	2.5%
(2)電装部品	8,729	11.0%	10,421	12.5%	1,692	19.4%
ランプ	3,238	4.1%	4,055	4.9%	817	25.2%
電子ユニット	4,352	5.5%	5,146	6.2%	794	18.2%
ホーン	1,139	1.4%	1,220	1.5%	81	7.1%
(3)その他	1,646	2.1%	2,084	2.5%	438	26.6%
合計	79,068	100.0%	83,182	100.0%	4,114	5.2%

POINT

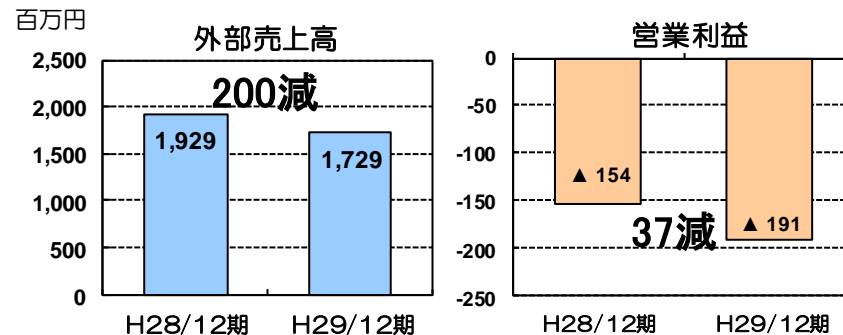
- 主力製品であるシートアジャスタは国内、アジアでの増産により増加しました
- ランプは国内での生産が増加しました
- 電子ユニットは国内、中国、北米での生産が増加しました



■ワイヤーハーネス関連事業

POINT

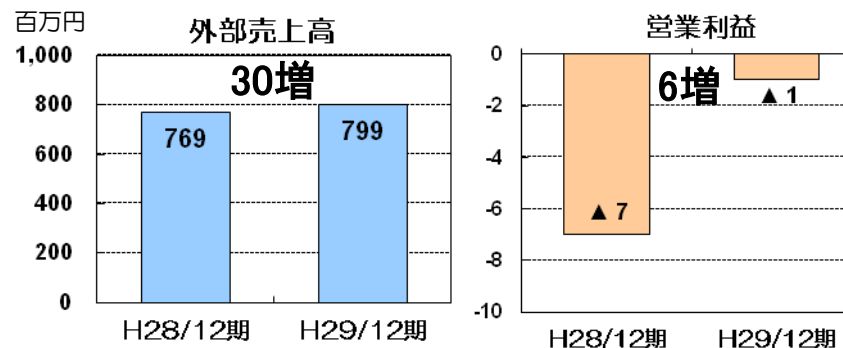
航空機・宇宙関連向けの受注減少により
減収減益となりました



■福祉機器関連事業

POINT

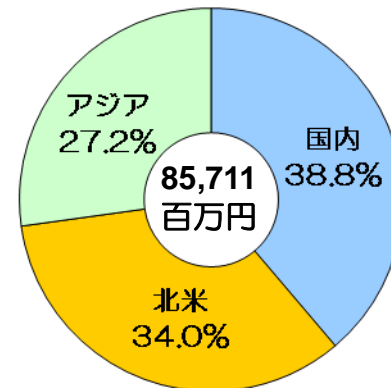
電動車いすの販売は減少したものの、
義足などの販売増加により増収となり、
営業損失が減少しました



■所在地別売上高構成

百万円		国内	北米	アジア	連結
外部売上高	H29/12期	33,173	29,183	23,354	85,711
	H28/12期	32,169	31,459	18,138	81,767
	増減額	1,004	▲ 2,276	5,216	3,944
営業利益	H29/12期	708	▲ 594	2,118	2,185
	H28/12期	▲ 126	734	1,018	1,648
	増減額	834	▲ 1,328	1,100	537

所在地別 外部売上高



■海外売上高

百万円	国内	北米	アジア	その他	連結
H29/12期	32,681	26,967	22,700	3,363	85,711
H28/12期	31,671	29,806	16,921	3,369	81,767
増減額	1,010	▲ 2,839	5,779	▲ 6	3,944

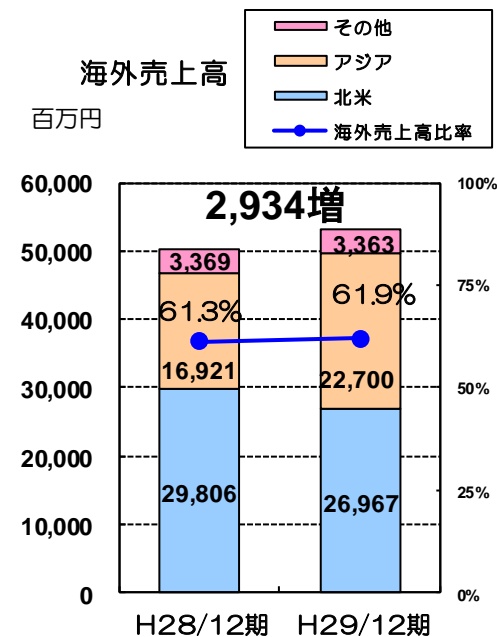
※海外売上高とは顧客の所在地を基礎とし、国または地域に分類しています

POINT

所在地別売上高は北米にて減収減益となりましたが、国内、アジアにおける生産増加から増収増益となりました

海外売上高

百万円

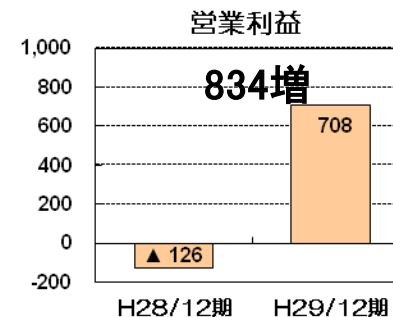
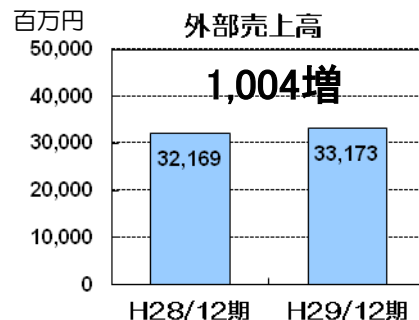


所在地別セグメント

国内

POINT

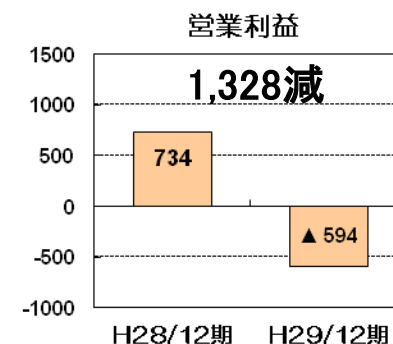
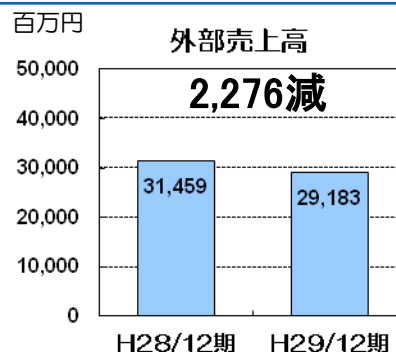
三菱系列向けの生産回復と生産増加により
増収増益となりました



北米

POINT

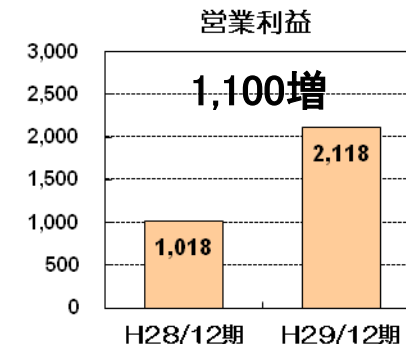
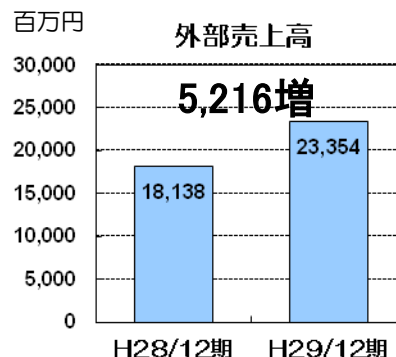
生産減少の影響を受け、減収減益と
なりました



アジア

POINT

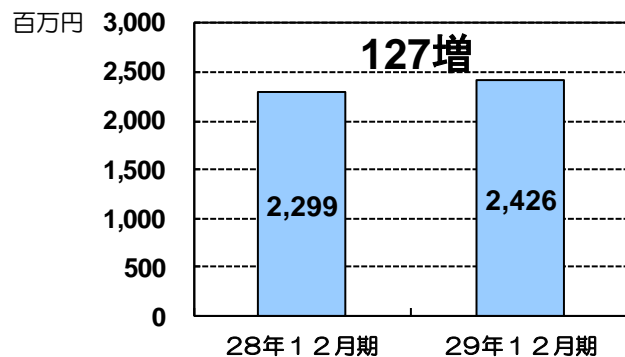
中国、タイにおける生産増加により
増収増益となりました



■ 設備投資

POINT

国内は新規立上り・増産対応による設備投資が増加しております

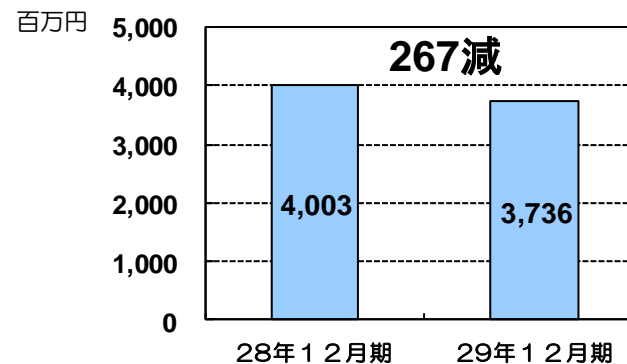


	28年12月期 (実績)	29年12月期 (実績)	前期比増減
国内	1,157	1,512	355
北米	525	318	▲ 207
メキシコ	138	51	▲ 87
中国	180	353	173
タイ	261	24	▲ 237
フィリピン	24	29	5
台湾	4	7	3
インド	1	132	131
インドネシア	9	0	▲ 9
合計	2,299	2,426	127

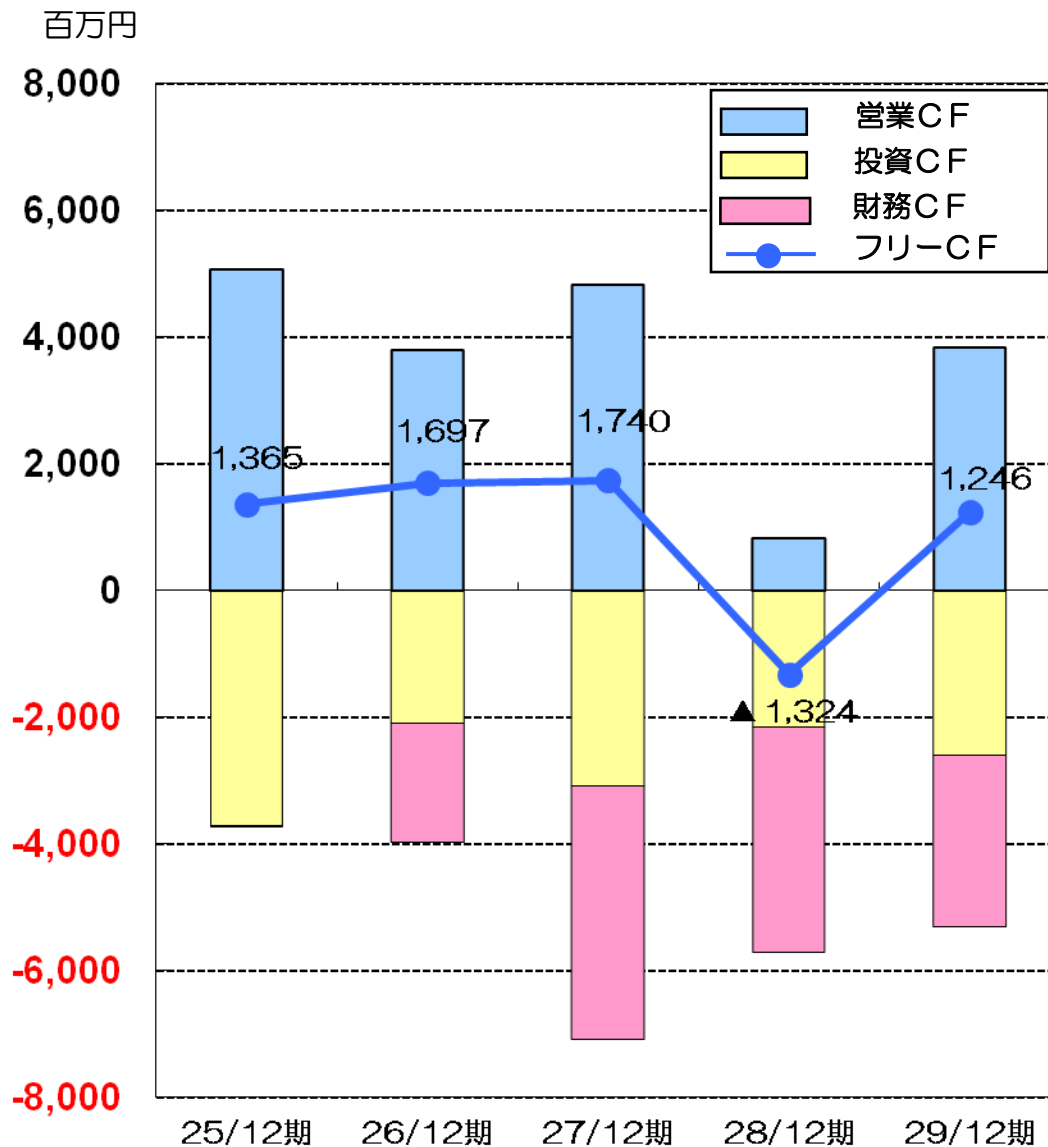
■ 減価償却費

POINT

日本と北米における減価償却費は減少しております



	28年12月期 (実績)	29年12月期 (実績)	前期比増減
日本	1,964	1,829	▲ 135
北米	1,118	985	▲ 133
メキシコ	75	96	21
中国	399	383	▲ 16
タイ	323	319	▲ 4
フィリピン	69	52	▲ 17
台湾	11	27	16
インド	37	37	0
インドネシア	7	8	1
合計	4,003	3,736	▲ 267



POINT

- 営業CFは利益の増加により増加しました
- 財務CFは借入金の返済により減少しました
- フリーCFは1,246百万円となりました

Ⅱ. 平成30年3月期 業績見通し概要

※5/12付予想より変更しておりません

百万円	前期実績 (H29年3月期)	当期予想 (H30年3月期)	増減	
			増減額	増減率
売上高	110,275	113,000	2,725	2.5%
営業利益	2,670	3,900	1,230	46.1%
経常利益	2,047	3,800	1,753	85.6%
当期純利益	1,567	2,500	933	59.5%
1株当たり純利益	76.48円	121.95円	45.47	59.5%

ご参考

USD 30/3期 110.00円 29/3期 108.78円 1.22円の円安
 CNY 30/3期 16.07円 29/3期 16.36円 0.29円の円高
 THB 30/3期 3.10円 29/3期 3.08円 0.02円の円安